

2020年8月17日 中東時事アップデート

アミール・ツアルファティ

-UAEとの新和平協議・バーレーンとの可能性・パレスチナ国家の夢の終焉^{しゅうえん}

YouTube:2020年8月17日中東時事アップデート

アミール： シャローム、皆さん。アミール・ツアルファティです。イスラエルのガリラヤから、中東のアップデートをお伝えします。まず他の場所で過去数日間に起こったことから始めて、次にイスラエルとアラブ首長国連邦との和平協定、「アブラハム協定」について話します。多くの方が、その名前を恐れています。それから、今回のアップデートの核心に移動します。「“パレスチナ国家”の考えの終焉^{しゅうえん}」です。では、始めましょう。

まず、トルコについて、お話します。トルコは調査船を送って、基本的にギリシャの領海を侵害しています。これをトルコの潜水艦、軍用潜水艦、フリゲート艦が護衛していて、現在、彼らはキプロスの領土に移り、キプロスの領土を侵しています。トルコは、もはや国際法を遵守しているように見せようともしていません。ギリシャ海軍がやって来て、針路を変えるように言ったとき、彼らが何をしたか知っていますか？彼らはオスマン帝国の民謡を大音量で流し、基本的にこう言っていたのです。「お前たち、我々は方向転換しないだけではない。ここはオスマン帝国の一部だ。これに慣れるんだ。」実際、彼らは、すでに国境や、彼らからその帝国を奪った、いかなる合意についても気に留めないと言っています。トルコがしている事、そして、彼らに対して誰も責任を追求しない事が、非常に気になります。非常に興味深い事に、現在、多くの人々がトルコを恐れています。イスラエルに関して言えば、私たちはそれに関与していませんが、その論争で、我々はギリシャを支持し、ギリシャが同盟国であることを、すでに明らかにしています。ご存知のように、現在のトルコは、もはや私たちの友ではありません。

さて、トルコのヘリコプターが、今日、クルド人によってイラク北部で撃墜されました。これも説明しましょう。トルコは、ギリシャ、キプロスの主権を侵害しているだけでなく、リビアの主権を侵害し、シリア、イラクの主権を侵害しています。実際、彼らはイラク北部のPKKを攻撃するために、イラク国境警備隊の一部を殺害することもいとわず、イラク人は激怒しています。だから、それらのPKKは、ほんの数時間前にトルコのヘリコプターを撃墜したのです。これも非常に興味深いです。



周りで、より多くの事が起こっているのはレバノンです。レバノンに、ついてお話ししましょう。ベイルートの爆発について多くのことを話しましたが、専門家は、^{しょうさん}硝酸アンモニウムがあった倉庫に向けてロケットが発射された可能性を除外しました。そのため、今、ヒズボラは恥をかいています。これをイスラエルによる攻撃に結びつけようとする彼らの幻想は、もはや現実的ではありませんから。ヒズボラはまた、非常に、非常に、非常に緊張しています。なぜなら、明日、オランダのハーグで国際裁判所が、ついにレバノン元首相ラフィーク・アル=ハリリー^{しゅうさん}の殺害に関する彼らの調査を発表しますから。見てください。これらは、彼の護衛から残されたもので、2005年2月14日の事です。その痕跡は、はるかシリア政府、ヒズボラ、そしてイランの資金にまでさかのぼります。ラフィーク・アル=ハリリー殺害を直接命令したのは、シリア政権で、ヒズボラが実際の死刑執行人でした。ヒズボラは、彼らにとって、明日は良い日ではないことを知っています。彼らは現在、レバノンのベイルートで起こっているすべてのことで非難されているのに、今度は、2005年のレバノンの首相暗殺で正式に非難されるのです。それだけでは不十分なら、レバノンで最も愛されているニュー



それ以上に、トランプ大統領が、いくつかの成果を上げるのを何らかの形で後押しし、11月の選挙でトランプ大統領を助けるためです。これまでのところ、ロシア、中国、北朝鮮、ベネズエラに関して、実際には、何も上手く行っていません。パレスチナ人でさえ、「世紀の取引」で、イスラエルは、それを受け入れましたが、パレスチナは、それを断固として拒否しました。ですからこれは、トランプ政権にとって外交に関しては初めての成果です。そして、それは彼が逃すことのないものです。

さて、ベンジャミンネタニヤフは、彼が史上最も親イスラエルな大統領であることを理解しています。彼はイランとの協定を撤回し、イランに制裁を課し、大使館をエルサレムに移し、エルサレムをイスラエルの首都と宣言し、ゴラン高原をイスラエルの領土として宣言し、ヨルダン川西岸地区のユダヤ人入植地は合法であり、オバマ大統領が言ったように違法ではないと宣言した。ですから、私たちには、たくさんあるので、基本的に「主権宣言」または「併合」を保留しても構いません。25年、26年に1回起こるような事の成果を楽しむためですから。皆さん、理解しなければなりません。アラブ諸国は、イスラエルとの和平を得るために列に並んではいなかったのです。彼らはパレスチナ問題をとても恐れていて、パレスチナ人は、常に拒否権でアラブ界を握っていました。皆さん、そこからもお分かりでしょう。ネタニヤフ首相が言った事…。私の知る限り、フォックスニュースだったと思いますが、今、見てみましょう。彼が言ったことを、見てください。（動画再生）



ネタニヤフ： 「もし、パレスチナ人に、イスラエルとアラブ世界の和平への拒否権を与えるなら、私達はアラブ界と和平を持つことは決してないでしょう。彼らは、いかなる現実的な和解も拒否していますから。ですからこれは、もしパレスチナ人との突破口があれば、アラブ世界への扉が開かれるというわけではありません。私が思うに、恐らく、その逆でしょう。私たちには、アラブ諸国との突破口がありますから、パレスチナ人は、より現実的な方法でやって来るでしょう。ですから、これは周辺全体の平和にとって良いことだと思います。しかし、私は、それが本当に歴史を変え始めていると思います。これは、イスラエルがアラブ諸国と締結した3つ目の和平協定です。最初の和平合意は、イスラエルと湾岸諸国の1つとの間で行われました。そして、最初の和平協定を、ある人々は”ネタニヤフ文書”と呼んでいたと思いますが、それは、”平和のための和平”、”力による平和”と呼ばれました。”力による平和”を、知っていますね？誰も弱い国と和平を築きたいとは思わない。誰もが強い国と和平を築きたいと思っています。そして、私の指導の下で、イスラエルは非常に強い国になったと思います。」

て来るでしょう。ですから、これは周辺全体の平和にとって良いことだと思います。しかし、私は、それが本当に歴史を変え始めていると思います。これは、イスラエルがアラブ諸国と締結した3つ目の和平協定です。最初の和平合意は、イスラエルと湾岸諸国の1つとの間で行われました。そして、最初の和平協定を、ある人々は”ネタニヤフ文書”と呼んでいたと思いますが、それは、”平和のための和平”、”力による平和”と呼ばれました。”力による平和”を、知っていますね？誰も弱い国と和平を築きたいとは思わない。誰もが強い国と和平を築きたいと思っています。そして、私の指導の下で、イスラエルは非常に強い国になったと思います。」

アミール： ですから、はっきりと分かる通り、力による平和、平和のための和平です。パレスチナ人が、イスラエルとアラブ世界の関係に対して拒否権を行使することは、もうありません。それこそが、この全体における、”ゲームチェンジャー”です。皆さん、これがゲームチェンジャーであるのは、パレスチナ国家に対してだけでなく…、それについては後で話しますが、イランにとっても同様です。ネタニヤフ首相は、少なくとも2、3か月間、この和平協定に取り組んで来ました。皆さんに知っていて欲しいのは、私たちは、それが漏れないように秘密にしていたのです。イランが何とかこれを妨害しようとしないうちに。これは、イランにとっては突然の稲妻のように起こったのです。ではなぜ、イランは、そのような取引を非常に恐れているのか？この地図をご覧ください。この地図を見てください。アラブ首長国連邦を見てください。そして、アラブ首長国連邦の右側にある先端を見てください。そして、それがイランにどれ



ほど近いか見てください。なぜ、それがとても重要なのか？イラン人は、イスラエルに向かって前進し続けられるという事実に慣れていません。彼らは兵士や武器を持ち、イランからイラク、イラクからシリア、シリアからレバノンに進んで彼らの武器と彼らの兵士をイスラエルに向かって前進させる事が出来ます。それが、何が起こったのか見てください。すべてが反転しました。湾岸諸国はイスラエルとの和平に署名しており、イスラエルとの軍事安全保障の協力が可

能になります。そして確実にイスラエルは、何らかの形で、その目と耳をオマーンの隣のその半島の極先端に置くでしょう。ちなみにオマーンは、今後2週間でイスラエルと和平に署名します。私たちはイランにさらに近づきます。ホルムズ海峡を、ご覧ください。これはイランにとって悪夢です。そして、イランは脅迫し始めているのです。「アラブ首長国連邦の指導者も、エジプトのサダトのように終わる。彼は暗殺されるだろう。」彼らは、アラブ首長国連邦の指導者たちに対して文字通り、死を脅迫し始めました。しかし皆さん、お伝えしますが、これは決定事項です。それは完成した取引であり、それは驚くべき取引です。そして、私たちは、その取引を得るために、誰にも1平方インチも与えませんでした。私たちは土地を撤退する必要はなく、居住区を撤退する必要はなく、何も払う必要はありませんでした。これは、「平和のための和平」であり、「力による和平」です。皆さん、コロナウイルスの世界的流行を通じて、2か国間では、すでに交渉と協力が行われていたのです。しかし今、物事は公になり、企業はイスラエルに投資するために列をなしています。それだけでなく、イスラエルの顧客は、アラブ首長国連邦からたくさんのもを購入するでしょう。そこは自由貿易地域であり、税金がかかりませんから。そして私たちは、すべてをより安い料金で手に入れることができます。ですから、彼らはイスラエル人に物を売るでしょう。ところで、イスラエルは素晴らしい顧客ですよ？彼らは、私たちから購入するでしょう。ところで、ヨーロッパ人が怒っている理由の一つは、ヨーロッパ人は、それらのアラブ人が、安全と防衛に関しては今後、私たちから物を買うことを理解しているのです。彼らは、かつてアラブ人に自分たちのシステムを売っていたのに、今後、彼らはイスラエルのものを買うのです。だから、彼らは怒っています。という事で、とてもとても非常に興味深いことが、現在起こっています。そして、皆さんに知ってほしいのです。現在、困っているのはイランだけではなくトルコもです。皆さんは理解する必要があります。現在、サウジアラビアとエジプトやヨルダンを含む湾岸諸国の穏健なスンニ派の世界は、彼らは一方からイラン、もう一方からはトルコから両方によって羽交い締めはがいにされています。ご覧のように、トルコは非常に暴力的、非常に反抗的で、トルコは世界全体を支配したいのです。したがって、一方ではトルコが前進していて、彼らはスンニ派の指導者として、サウジアラビアに取って代わりたいと思っています。別の側からは、イランが、それをシーア派イスラム教界に変えたいと思っています。そして今、周りを見渡してみると、中東でイランとの戦いに成功し、効果的に抵抗できる唯一の要素は、イスラエルだけです。そして、それがまさに、彼らがイスラエルとの契約に急いでいる理由で、それらの取引を仲介できる自由世界の偉大な世界的リーダーがホワイトハウスにいる間に、それをしなければなりません。イスラエルがアラブ諸国、エジプト、ヨルダンと行ったすべての取引は、米国の大統領によって仲介されました。ジミー・カーターは、1977年にそれをしました。そしてビル・クリントンは、1994年にそれをしました。あれはエジプトとで、これはヨルダンとです。そして今、トランプ大統領がアラブ首長国連邦と行いました。ちなみに、間違っは行けません。ジャレド・クシュナーは言いました。「次は、サウジアラビア、そして、オマーン、バーレーンが続く」これは驚異的です。

さて、次に非常に興味深い事をお伝えしたいと思います。多くの信者やクリスチャンが、「和平条約」という言葉を聞くと、即座に不安になっています。彼らは、ただそれを聞くだけで不安になります。その理由は、すぐにダニエル書9章がフラッシュバックするからでしょう。そして、あの地域で和平協定が仲介されるたびに、その仲介者が反キリストの使者であるか、反キリスト自身であると、彼らは疑います。一つ、説明させてください。まず第一に、「あなたが和平条約を見た時は心配しなさい」と告げている箇所は、聖書にはありません。実際、マタイ24章でイエスが教えられた時、彼は言いました。「戦争のことや、戦争のうわさを聞く」「民族は民族に、国は国に敵対して立ち上がり」そして、彼は仰おつしやいました。「あなた方は、それを見ても、心を騒がせてはいけません。」つまり、戦争に対して、私たちは心を騒がせるべきでないとすれば、平和に対しては、なおさら心を騒がせるべきではないでしょう。なぜ、私は、これを言っているのか？なぜなら、多くのクリスチャンが、反キリストのパラダイムに完全に囚われているからです。エゼキエルでなく。聞いてください。反キリストは、私たちが見ることはありません。反キリストは、全世界が崇拝する人です。反キリストは、大戦後に和平をもたらす人です。反キリストは、エルサレムのユダヤ人の神殿を含む和平を導入する人です。反キリストは、7年間の和平協定を導入する人物です。これらの事柄のいずれも、ヨルダン、エジプトまたは現在のアラブ首長国連邦との、これらの和平条約とは、かすりもしません。皆さん、それを理解しなければなりません。何でもかんでも放り投げてはいけません。ダニエル書9章で言っている事をお見せしたいと思います。ダニエル9章をご覧ください。こう告げています。

「その六十二週の後、油そそがれた者は断たれ、彼には何も残らない。」（ダニエル9:26）

もちろん、これは、イエスの死の預言です。それから、聖書は言っています。これ、見てください。「やがて来たるべき君主の民が…」（ダニエル9:26）ローマ帝国の指導者が来て、「…町と聖所を破壊する。その終わりには…」

これ、見てください。彼は、エルサレムを破壊したローマ帝国の君主、指導者について話していて、そして、彼の言っていることを見てください。

「その終わりまで戦いが続いて、荒廃が定められている。」（ダニエル9:26）

それから… ここで、約2000年後に移ります。それから、「彼は…」同じローマ帝国の、同じ王子が、「彼は一週の間、多くの者と堅い契約を結び…」（ダニエル9:27）ヨーロッパ人が、一週の契約を結ぶのです。これは、私たちが話している和平ですか？いいえ！これはアメリカの大統領で、むしろ、ヨーロッパの人々は、それに反対しています。彼らは、これに激怒しています。それに、現在のこれは、7年間の和平条約ではありません。これは1週、7年で、週の真ん中に、彼が何をするか見てください。

「半週の間、いけにえとささげ物とをやめさせる。」（ダニエル9:27）

つまり、その契約には、ユダヤ神殿が含まれていることを意味します。なぜなら、その真ん中で、彼は、犠牲のささげ物をやめさせるのです。現在、神殿の丘にユダヤ神殿はありますか？どちらかといえば、ジャレッド・クシュナーや、他の人々から聞いているのは、今や、イスラム教徒が神殿の丘に来て祈ることができるようになるという事で、ユダヤ人が、神殿の丘に、神殿を建てることはありません。物事を混同してはいけません。これは大戦後に署名される契約です。そしてそれは、ローマ帝国地域から出るヨーロッパ人によるのであって、彼はその一部にユダヤ神殿を含みます。皆さん、理解しなければなりません。私たち信者は、ここにいません。ここにはいません。私たちが、ここにいないことが分かる、もう1つの理由は、もちろん黙示録13章に書かれていることです。黙示録13章を見てください。繰り返しますが、皆さん、理解してください。私たち信者は、反キリストや、彼の言動について心配しないのです。私たちは、ここにいませんから。聖書は述べています。見てください。

「また私は見た。海から一匹の獣が上って来た。これには十本の角と七つの頭とがあった。」

これはまさに、ダニエル書7章の同じ獣、最後の獣、4番目の獣です。

「その角には十の冠があり、その頭には神をけがす名があった。私の見たその獣は、ひょうに似ており、足は熊の足のようで、口は獅子の口のようであった。竜は…」見てください！「竜（サタン）は、この獣に、自分の力と位と大きな権威とを与えた。」（黙示録13:2）

現在、この時点で、世界のどこかに、サタンから権威を得て、力を持っている人はいますか？それから、これを見てください。彼は言います。

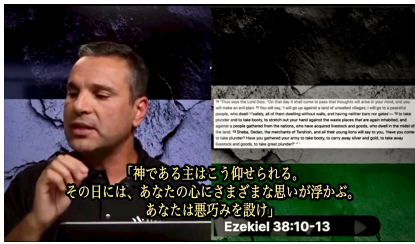
「そこで、全地は驚いて、その獣に従い、」今、そのような世界のリーダーはいますか？絶対、いません。次にこれを見てください。「そして、竜を拜んだ。獣に権威を与えたのが竜だからである。」彼が、獣に権威を与えた者として、世界的な悪魔崇拝が起こります。「また彼らは獣をも拜んで、『だれがこの獣に比べられよう。だれがこれと戦うことができよう』と言った。」そして見てください。「この獣は、傲慢なことを言い、けがしごとを言う口を与えられ、四十二か月間活動する権威を与えられた。」次に、これを見てください。「そこで、彼はその口を開いて、神に対するけがしごとを言い始めた。」反キリストは神を憎む者で、神に対して冒瀆を語る者でなければなりません。「すなわち、神の御名と、その幕屋、すなわ

ち、天に住む者たちをののしった。」天に住む者たちとは、誰ですか？私たちは天にいます。彼は私たちに、そして神に、そしてそこにある神の住われる地に敵対するのです。「彼はまた、聖徒たちに戦いをいどんで打ち勝つことが許され、」私たちがここにいないことが分かるのは、このためです。私たちが、彼に打ち負かされる事はありませんから。彼が、私たちに打ち勝つことはないイエスが約束された事を知っていますね？そして、パウロが携拳について言っています。

「次に、生き残っている私たちが、たちまち彼らといっしょに雲の中に一挙に引き上げられ」

(第一テサロニケ4:17)

彼は、私たち全員が反キリストのために死ぬとは言っていません。ですから皆さん、明確にしましょう。反キリストが、神殿を巻き込む和平をイスラエルにもたらすためには、世界は、まったく異なる雰囲気であればなりません。我々が見ているもの全て、サウジアラビアとの和平、オマーンとの和平、バーレーンとの和平、そしてもちろん、このアラブ首長国連邦とのもの全てが、反キリストの範疇に入りません。私たちは、彼を心配したり、彼に悩まされることはありません。私たちは獣のしるしを見ることも、和平条約を見ることも、これらすべてを見ることはありません。我々は、ここにいません。以上！心配しないでください。私たちが今、目にしているのは、まったく違うもので、私たちが今、目にしているのは、エゼキエル戦争の準備です。だから、これを皆さんにお見せする事が、非常に重要なのです。エゼキエルは、38章で言っています。そして、彼は、10節以降で言っています。彼の言うことを見てください。



「神である主はこう仰せられる。その日には、あなたの心にさまざまな思いが浮かぶ。あなたは悪巧みを設け、こう言おう。『私は城壁のない町々の国に攻め上り、安心して住んでいる平和な国に侵入しよう。彼らはみな、城壁もかんぬきも門もない所に住んでいる。』あなたは物を分捕り、獲物をかすめ奪い、今は人の住むようになった廃墟や、国々から集められ、その国の中心に住み、家畜と財産を持っている民に向かって、」 (エゼキエル38章10節から11節)

これはイスラエルの描写です。ユダヤ人が、どのように故国に戻ってきたのか、廃墟となった都市に、どのようにして再び人が住むようになったのか。いかにして、もはや壁がなくなったのか。今、私たちが持っている壁はすべて、基本的には旧市街の壁です。私たちは安全で強く、とても繁栄しています。そして、

「国々から集められ、その国の中心に住み、家畜と財産を持っている民に向かって、あなたの腕力をふるおうとする。」そして彼が言っていることを見てください。「シェバやデダンやタルシシュの商人たち、およびそのすべての若い獅子たちは、あなたに聞こう。『あなたは物を分捕るために来たのか。獲物をかすめ奪うために集団を集め、銀や金を運び去り、家畜や財産を取り、大いに略奪をしようとするのか』と。」

(エゼキエル38章12節から13節)

見てください。世界のその部分、シェバやデダン、そのすべての部分が、侵略する者たちを非難するのです。皆さん、なぜ私は、そんなに興奮しているのか？私は反キリストに悩まされていません。私の人生には、反キリストはありません。私は信者ですから。私の人生にはイエス・キリストがいます。しかし、皆さん、知っておいてください。教会の携拳は、エゼキエル戦争の直前か、その最中、または、直後に起こります。反キリストは、その後、和平を確認し、和平を導入するのです。過激なイスラムは完全に打ち負かされ、その時、初めてユダヤ人のために神殿の丘に、神殿を建てることのできるのです。その前ではありません。それは非常に明確に示されなければなりません。和平条約の事を心配しないでください。それから、今や、何人かは言います。「ああ、この和平条約は、実際イスラエルから土地を奪っている。」まず第一に、人々は言います。「これは、”アブラハム合意”として知られている！」皆さん、私たちが持った全ての和平条約で、指導者がアブラハムの話をしました。イスラム教徒とユダヤ人の間で、唯一共通なのは彼だけです

から。皆さんに、お見せしたいものがあります。1977年に、アンワル・アッ=サーダートがクネセトに来たとき、メナヘム・ベギンが演説で言ったことを、お見せしたいと思います。彼の演説でメナヘム・ベギンは、次のことを言いました。「議長、イスラエル国の名誉大統領」それから彼は言いました。「この祝宴は、イサクを縛った事を彷彿とさせます。」彼は、犠牲の祝宴について話しています。「そして祭壇では、創造主が、”私たちの祖父アブラハム”、”私たちの共通の父祖”の信仰を試されました。」メナヘム・ベギンが言ったことがわかりますか？「私たちの共通の父。」さて、それだけでは不十分なら、1994年にイスラエル南部で行われた和平合意式典で、フセイン国王は次のように述べています。「私が今日クリントン大統領、ラビン首相と共に、皆様の前に立っていることを、とても誇りに思います。」それから、彼が言った事を見てください。「約束に関して、そして決意に関して、神は喜び、神は私たち全員を祝福してくださいました。ヨルダン人、イスラエル人、アラブ人、パレスチナ人、”アブラハムの子孫”である我々は、生きていく限り、この日を忘れない。」わかりますか？彼らにとっては、これが、誰の気分も害する事なく、ユダヤ人とアラブ人を何らかの形で結びつける聖書的な言い方なのです。それが、彼が、それをアブラハム合意と呼ぶと、なぜ、あなたは、その事でそんなに不安になるのか？これは、あなたを不安にさせるべきものでは全くありません。これは、この地域で、イスラム教徒とユダヤ人の間の和平について話すときに用いられる言語です。

さて、もう一つ、皆さんに知っておいて欲しい事、ここからが、このアップデートの核心です。皆さんに、知っておいて欲しいのは、ある人たちは、私に言います。「アミール、これにはイスラエルの一部を併合しないという代価が伴い、基本的に、トランプはイスラエルを分割しているのではないのか？」それは全くデタラメです。お見せしたいものがあります。見てください。パレスチナの地図、国旗、国章です。見てください。彼らの地図は、イスラエル



全土です。それが彼らの紋章、これは彼らの地図、これを見てください。彼らの地図はユダヤ、サマリア、ガザではありません。イスラエル全土です。そして、彼らに何が起こったのかを見てください。彼ら自身が世界に示すものを見てください。最初に、イスラエルが宣言される前の、ごく初期の段階で、どれだけの部分



が、まだパレスチナと呼ばれていたか見てください。もちろん…その周辺全体の、ユダヤ人入植地を見てください。もちろん、私はそれについて議論することはできますが、それよりも、国連が提示した分割計画を見てください。これを聞いてください。ユダヤとサマリアの全ての山々、それにエルサレムとガリラヤの北部すべてをアラブの手に残したのです。ところが、我々は「可」と言いました。なぜ、私たちは「可」と言ったかわかりますか？私たちは、彼ら

らが「否」と言うことを知っていたからです。そのために、我々は、すでに1949年~1967の間、さらに多くの土地を取得していたのです。それから、1967年の直後を見てください。土地がイスラエルから奪われたと言いたいのですか？私たちは盲目ですか？次に、これを見てください。皆さんには、これも理解して欲しいのです。イスラエルの歴史を見ると、イスラエルの地図は変動しています。つまり、大きくなったり小さくなったりしていて、そして大部分はイスラエルの忠実さと、彼らの霊的状态にかかっています。ダビデ王とソロモンの時代には物事はより大きく、時には物事はより小さく、そして、今日のイスラエルが、神から与えられた国土全体を満たしているわけではありません。皆さん、理解してください。エゼキエル書の後半を読めば分かるように、将来、イスラエルには、より多くの土地が与えられます。千年王国では、イスラエルに各部族ごとに区域があり、私たちには素晴らしい土地があります。しかし、それまでは、我々に約束されたものの全てを手に入れることは決してありません。どちらかと言えば、むしろ、皆さんに言うべきですが、トランプ和平計画は、私たちを一掃して、全てを占領しようとする当初のパレスチナ人の意図を露呈したのです。基本的に、トランプは…皆さんに、非常に興味深い何かをお見せしたいと思います。ここで言っていることを見てください。こう言っています。イスラエルには、何が要求されていますか？パレスチナ国家を認識する事。そして、入植を4年間凍結。トランプ協定の下で、パレスチナには何が求められているか？新しい国境内において、イスラエルがユダヤ人国家であることを認め、エルサレムの旧市街をパレ



スチナの首都として要求する事を諦め、ガザを非武装化し、ハマスを武装解除し、数百万人のパレスチナ難民の帰還の権利を放棄し、テロリストの家族への支払いを停止する。皆さん、これは百万年かかっても絶対に起こりません。つまり、併合が今日行われようが、あるいは今日から4か月後になろうが、私たちは心配する必要がないのです。もし、今日、アラブ諸国と平和を得る機会があって、それが軍事的に私たちを助け、金銭的、経済的に我々の助けとなり、そして、それがイランに大きな脅威をもたらすなら、機会をつかむべき

ですよ！イスラエルは、トランプ和平計画によれば、どちらにしてもヨルダン渓谷を支配し、どちらにしても我々は、西岸にあるすべての入植地を支配しています。併合は象徴的な行為であって、何も変わりません。私たちはそれを望んでいます。私はそれを望んでいます。できれば明日にでも、それを望みますが、しかし、もっと多くの国と平和を築けるのなら、待ってもかまいません。皆さん、理解する必要があります。トランプ計画が素晴らしいのは、パレスチナ人には決して絶対に受け入れられず、それでいて、アラブ世界にはパレスチナ人が、「可」と言うのを待たずに、イスラエルとの国交を始めるチャンスを与えている点です。これは重要なことです。それで、そのためにパレスチナ人は今、激怒しているのです。彼らはアラブ首長国連邦から大使をラマッラーに戻し、この、「夏の活動」を始めました。何の事が知っていますか？彼らは、これらIED（略式起爆装置）、つまり爆発物が取り付けられた風船を何百と送っています。

これが、彼らのすること。風船で爆薬を送るのです。そして、いくつかの農業用地に火をつけます。これだけです。それが、彼らが知っていること。それが、彼らがしていることです。そして、彼らはイライラしています。皆さん、彼らは、自分たちが、長年イスラエルを人質としていたことを理解していますから。そして彼らは、イスラエルに言って来たのです。「まず、我々が要求するものを与えなければ、お前たちは、いかなるアラブの国とも、決して関係を持つことはない。」ちなみに、サウジアラビア自身が、和平主導権を持っていました。そこには何が含まれていたと思えますか？イスラエルは、すべてのヨルダン川西岸地区から撤退しなければならない。イスラエルは、東エルサレムのすべてから撤退しなければならない。すべての難民は帰国しなければならない。1948年と1967年の国境に戻せ。そして、何が起こったのか見てください。逆転です。現在、これらのすべてが、もはや適用されなくなりました。そして、サウジアラビアは私たちの友達です。彼らは、私たちが、彼らの空域を使用することを許可し、彼らは現在、イスラエルとの平和を得るために順番待ちをしています。トランプ和平計画と、今のその成果、私たちが持っている平和は”パレスチナ国家”という考えと計画への死のキスであることを理解していますか？それは終わりです。彼らはそれを決して得ないでしょう。彼らは、それを決して得られません。見てください。彼らは180度変わらない限り、彼らが、エルサレムの旧市街にかかわらず、突然、彼らがヨルダン渓谷を得る事にかかわらなくなり、突然、イスラエルがユダヤ人国家であることを彼らが気にしなくなれば…見てください、彼らは、私たちがユダヤ人国家として認めていません。つまり私が言いたいのは、皆さんに理解して欲しいのです。トランプ大統領は、イスラエルから何も取らなかつただけでなく、実際、彼は、現代のイスラエルが、これまでにないほど多くの土地を所有することを、我々に許可したのです。それから彼は、パレスチナのデマを暴露したのです。「おい、これまでだ。取るのか去るのか、あなた方には、私の計画に応じる期間が4年あったんだ。応じないなら、イスラエルはイスラエルが望むまますべてを行うことができる。」皆さん、まさにこのために、国々が、イスラエルとの平和を結ぶために並んでいるのです。なぜかと言えば、2015年、バラク・オバマは、イランとの契約を結んだときに、サウジアラビアと湾岸諸国を背後から刺しました。そして彼は、イランに何十億ドルも流入して、至る所で狂ったようにテロを始めたのです。皆さん、アラブ世界はイランを恐れており、現在はトルコも恐れています。そしてアラブ世界は、現在、パレスチナ人よりもイスラエルを選んでいるのです。もう十分だと彼らは言います。我々は、ずっとあなたたちを待っていたが、あなた方は、いつもノー、ノー、ノーと言い、現在、我々には独自の議題がある。私たちには独自の優先事項があり、お前たちは今、私たちの優先事項の最上位にはない。それが現在の状況です。



これを見てください。これは、イランとトルコがイスラエルに対してさらに敵対する、さらなる理由です。イスラエルは、その微妙なバランスを破り、今や非常に地域的な超大国になりつつあります。それも、ギリシャ、キプロス、イタリアに対してだけでなく、今では、東、アラブ界に対しても超大国です。またエイラート、アシュドッド、ハイファにある港を利用して、我々はサウジアラビアから鉄道で物資を調達し、遠回りせずにヨーロッパまで輸出することができます。皆さん、理解してください。エジプトは、この和平条約を祝福しました。アツ＝シーシーは、「これは良い動きだ」と言いました。私たちが、今持っているものを想像できますか？イランとの協定とトランプ和平計画のために、中東の地政学的発展が、すべて変わったのです。そして今日、エゼキエル38章のシナリオにはるかに近づいています。だからこそ、私たち信者にとって、これは超エキサイティングな事なのです！見てください。私たちは反キリストとか、獣の印とか、和平条約がいずれどうなるかを心配する必要はないのです。いいえ！私たちは、そこにはいません。彼に会う事すらありません。私たちは、彼を拝みません。私たちは、彼に苦しみません。私たちは消えるのです。第2テサロニケの2章が告げています。引き止める者がいなくなり、邪魔者がいなくなって初めて、彼が明らかになるのです。私たちは、その前に、ここから出なければなりません。

私たちが今見ているのは、エゼキエル戦争への準備です。つまり、携挙が間近であるという意味で、それは、非常にエキサイティングな事です！ほら、私は、それらの和平条約を恐れていません。私は全体像を見えています。私は、すべての役者を見て、思っています。「おお、これだ！これは、エゼキエルのシナリオ通りだ！まさにこれが携挙の直前に起こるべき事だ。」だから、皆さんに理解していただきたいのです。私は、これまで以上にトランプ大統領のために祈ります。恐ろしい攻撃を目にしていますから。民主党からの攻撃だけではありません。これは、いつもの事です。そうではなく、いわゆるクリスチャンからの攻撃もあります。彼が反キリストか何か、または、反キリスト自身に近いかも知れないと示唆したり、和平協定は反キリストの協定である、とか。「彼は反キリストだ」と、どれぐらいの人が私に送って来るか、知っていますか？皆さんは信じないでしょう。信じられませんよ！言うておきますが、これは敵の仕業です。見てください。



皆さんにお見せしましょう。これは牧師、司教です。彼がツイートしたものを見てください。タルバート・スワン司教。つい先日、トランプの弟、ロバート氏が亡くなった時の、彼の発言を見てください。「親愛なる死神。あなたは間違ったトランプを取った。」これは牧師です。そして、彼はツイッターでこれを書いたのです！これで足りないなら、もう1人の狂人は、以前はトランプを支持していた若者で、何十万という人が彼をフォローしていますが、今、彼はトランプを親イスラエルであると非難しています。そして、ユダヤ人の事を彼は、「彼らは、本当のユダヤ人でさえない。彼らはカザール人のマフィアである」と言います。皆さん、これを見てください。この男は、この狂った恐ろしい反ユダヤ主義的なものを広めています。(ビデオ再生)

DYLAN : 次に、ちょっとシオニズムに話を広げます。これは、(ハリーポッターの)「ラスボス」と言っているようなもので、ユダヤ人について何か批評すれば、ちなみに、これらは偽ユダヤ人、カザール人のマフィアで、彼らはユダヤ人のラベルの後ろに隠れているんだ。人はすぐユダヤ人について、絶対に悪く言うてはいけない、彼らは辛い経験をたくさんしたのだから、と言う。それは、明らかにホロコーストに戻るわけで、しかしヒトラーは、ロスチャイルドだった。だから、これは彼らが盾の後ろに隠れるために意図的に行われたものなんだ。」

アミール : ヒトラーはロスチャイルドで、ホロコーストは彼らが盾の後ろに隠れるために故意に行われたのですか？これは反ユダヤ主義であるだけでなく、反キリストです。それから彼は続けて言います。「そして今やユダヤ人は、糸を引いてトランプ大統領を操作している」全くバカバカしい！今、この種のは、ますます反ユダヤ主義のものを発信しています。見てください。これはイエスを信じると主張し、これら全てを聖書を見て行っていると主張する保守派の男です。皆さん、トランプ大統領に対して、彼らがして



いる事を見て、私は胸が張り裂けそうです。これは本当に、非常に間違っています！皆さん、知っておいてください。どこでも、誰かが、そんな風に話して、まるで何かのトリックのようにホロコーストを軽く扱っているのを見たら、皆さんは、それを非難しなければなりません。そして、こういったタイプの人々のフォローを止めなければなりません。あなたはイエスに従わなければなりません。あなたは、あなたの聖書を読まなければなりません。このゴミを読んだり、このゴミをフォローしたりしないでください。そして言うておきますが、最終的に、敵がこういった人、全員を使いますよ。たった一つの目的のために。トランプ大統領を再選させないようにするため。そして皆さん、知っておいてください。皆さん、言うておきますが、最終的に、ここから選ぶのです。赤ん坊を殺すのか、赤ん坊を生かすのか。警察の経費を削減するの



か、警察を支援するのか。銃規制、それとも銃の権利。暴動と暴力、それとも法と秩序。この長いリストを見てください。そして、あなたが何に投票しようとしているのか、これらのいずれかであることがわかります。ちなみに、赤に投票しなければ、自動的に青に投票する事になります。彼に必要なのは、赤に投票させないことだけです。そうすれば彼は、すでに赤よりも、もう1票多く得る事になるのです。皆さん、理解してください。これは、今までにないよう

な非常に興味深い時間です。そして、私たちは、とても注意しなければなりません。陰謀の後についていくのではなく、いつでもどこにでも広がっている、これらのタイプのあらゆる事について行くのではなく、皆さんに言うておきます。皆さん、こういった事柄を減らして、もっと聖書に深く関わってください。そうすれば、あなたにとって、もっと簡単で、明確になるでしょう。そうすれば物事を混同したり、みことばを歪めるといった、恐ろしいことに陥ることはありません。

そして、皆さんを励ましたいと思います。私たちは信じられないほどの、歴史的なものを見ています。イスラエルが現在、アラブ首長国連邦と行っている和平協定で、さらに多くの和平協定を生む可能性があって、これは驚愕の歴史的なもの以外、何ものでもありません。そして、信者にとっては、それは心配するような問題ではありません。それは励まされるポイントであり、行進命令に向けて備えるべき時です。準備してください！準備してください！覚えていてください。私たちは、これらを心配する必要はありません。戦争や戦争の噂さえ、「心を騒がせるな」と、彼は言われたのです。それが和平であれば、なおさらです。エゼキエルの戦争が起こり、エゼキエル38章が成就するためには、これらの国が私たちの味方でなければなりません。非常に明白です！なのに、なぜ懸念を抱くのか。なぜ、クシュナーやトランプの事で、そんなに陰々鬱々としているのか？冗談でしょ？黙示録13章を読んで、反キリストの全目的を見てください。あなたが今まで見て来たものは無に等しく、あなたが真の信者であれば、それは何の意味もありません。これは別物です。ちなみに、トランプが再選される場合、イスラエルに主権を課すことは、彼自身の利益の範囲内であると私は信じています。彼には、親イスラエルであり、彼がイスラエルに主権を持たせることを望んでいる福音主義クリスチアンの基盤が必要です。そして彼の計画の一部でさえ、彼のすべての計画の地図を見れば、ヨルダン渓谷はパレスチナではありません。死海の北部はパレスチナではありません。そして、ヨルダン川西岸の、あらゆるイスラエルの入植地は、それが合法であるだけでなく、何も取り除かれることはありません。ですから皆さん、理解する必要があります。ここでは、イスラエルが手放したり、イスラエルから奪われたものは何一つ、全くありません。どちらかといえば、これは良いことです。見てください。イランが怒り、パレスチナ人が怒り、トルコが怒り、イスラエルの左派、革新主義者が怒っているなら、それは、誰かが良い仕事をしたことを意味します。誰かが、非常に、とても良い仕事をしたのです。皆さんにお願いします。トランプ大統領のために祈り、ネタニヤフ首相のために祈りましょう。非常に非常に邪悪な勢力が彼らを倒そうとして、周辺全体を取り囲んでいます。彼らがグローバルリストのカバーと、その全てに立ちはだかって抵抗しているからです。私は陰謀論者ではありません。トランプ自身が、ほんの数週間前に演説の中で言うていたのです。非常に裕福な組織、企業、そして人々が彼を追い出そうとしている、と。彼が、そう言ったのです。我々は全員それを知っています。私たちは彼のために祈り、彼の家族のために祈り、彼の再選のためにも祈るべきです。選択肢も非常にはっきりしていますから。もし、あなたがクリスチャンなら、あなたが祈るべき事は生命尊重派、家族尊重派、親イスラエル派、そしてまた法と秩序、憲法第二条、そういったものを尊重する人物の当選です。皆さん、ご理解いただければ幸いです。パレスチナ国

家は起こりません。皆さん、理解していただければ幸いです。和平は、実際、良いことです。そして、次の事も理解していただければ幸いです。これらすべてが、最終的にエゼキエル戦争につながります。しかし、それはまた、私たちにとっては、ここでの「ゴール」となり、反キリストの^{たいとう}台頭の前に、私たちはここを去ります。ですから、皆さんを励ましたいと思います。信仰を守り、競争を走り、勇敢に戦い、疲れないように。そして、神のみことば、神の約束から力を得て、みことばを正しく解き明かす事を、いつも覚えておいてください。はい、すべてお伝えしたと思います。では、お祈りで締めくくりましょう。

父よ、あなたのみ言葉、あなたの約束、慰め、励まし、あなたのみ言葉から得ることができるすべてのことに、感謝します。父よ、感謝します。私たちは、あなたのみ怒りに会うようには定められておらず、反キリストの台頭を、ここで見る事ありません。私たちの内にある聖霊が引き止める者であり、そのため、彼が台頭する前に私たちは取り去られますから、感謝します。私たちは第3神殿が建っているのを見ることはありません。最後の70週目は、イスラエルのためであることを感謝します。大患難は、イスラエルの救いのためです。あなたがそれを約束してくださり、さらに、それは驚くべき方法で終わることに感謝します。ローマ書11章、ダニエル12章、そしてもちろんエシマイヤ30章によれば、イスラエルの全家が救われます。

今夜、イスラエルと世界中からあなたに感謝し、あなたを祝福します。

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。(民数記6:24~26 ヘブライ語)

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。(民数記6:24~26 英語)

主の平和、主は平和の君ですから、いつでもどこでも、あなたに平和を与えることが、お出来になります。その平和の主はイエシュア、私たちの救いであるイエスです。もし、あなたが彼を知らないなら、あなたは彼を知る必要があります。彼は唯一の道であり、真実であり、いのちです。主を通してでなければ、だれも父のもとに行くことはできません。

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。(ヨハネ3:16)

もし、あなたがイスラム教徒、またはユダヤ教徒、名目上のクリスチャン、またはあなたがイエスと個人的な関係を持っていないなら、今がその時です。ただ悔い改めて自分を捧げ、聖霊の賜物を受け取り、新しいいのち、新しい心、新しい霊を持ち、そしてもちろん、新しく造られたものとなりましょう。そして、最終的に、新しい体も与えられます。そして、神が新しい天と新しい地を造られるとき、あなたもまた、新しいエルサレムにいます。イエスの御名によって、アーメン

アーメン。

I love you! ありがとうございます。皆さんが、現在起こっていることに対して、あまり神経質にならず、もっとワクワクして、熱心に主の戻りを待っている事を願います。

二度目は、罪を負うためではなく、彼を待ち望んでいる人々の救いのために来られるのです。

(ヘブル9:28)

ありがとうございます。神の祝福がありますように。

ガリラヤよりシャローム。

さようなら。



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2020.8.26 (Wed)
